

# 壬生町おもちゃ博物館 令和3年度指定管理業務の内部評価表

壬生町施設振興公社は、壬生町おもちゃ博物館が開館して以来27年に亘り、21世紀を担う子どもたちが「おもちゃ」とのふれあいを通して、心豊かで創造性に富んだ人間に成長すること、地場産業の活性化、観光の振興など、施設の目的を理解し、カテゴリーに分けた「おもちゃ展示」、楽しい時間を過ごすことのできる環境づくり、種々なイベントを開催し、目的達成に寄与してきました。

平成28年度、新たな指定管理者制度による新体制がスタートし、公の施設の管理運営を担う重責を十分に認識し、壬生町との基本協定に基づき壬生町おもちゃ博物館の維持管理運営業務を行うとともに、壬生町関係部課と密接な連携により適切な事業を実施し、町民サービスの向上に努めました。

しかしながら、令和2年1月15日、国内で初めて新型コロナウイルス感染確認がされて以降、壬生町おもちゃ博物館は、壬生町と調整・連携し、「入館者の安心・安全を第一」と考え、令和3年度も約2か月間の臨時休館、イベント自粛による感染拡大防止策をとった結果を評価したものであります。

評価基準	5 : 非常に高い効果が得られている
	4 : かなりの成果が得られている
	3 : 成果が得られている
	2 : 想定の結果にはまだ課題がある
	1 : 所定の成果はまだ得られていない

## 1 入館状況

評価項目	内 容	自己評価		行政評価
入館者数	60,699人 (前年度 36,002人、対前年 24,697人増)	1	1	新型コロナウイルスの影響等が継続している。
入館料	20,796,350円 (前年度 12,602,700円、対前年 8,193,650円増)	1	1	

## 2 事業に関する業務

評価項目	内 容	自己評価		行政評価			
資料収集 管理事業	・2階トイレ照明LED化(7月7日)	4	4	新しい生活様式へ適格に対応した各種管理がなされている			
	・別館1階わくわく夢広場ポルダリング改修(9月28日/壬生町事業)						
	・C駐車場入口門扉設置工事(10月18日/壬生町事業)						
	・第二期空調改修工事(11月15日～3月18日/壬生町事業)						
	・別館水道蛇口の非接触型への改修工事(1月11日/壬生町事業)						
展 示 事 業	通常展示	2	2	コロナ禍の収束を見据えつつ、新たな企画等を望む			
	鉄道模型				2	2	コロナ禍の収束を見据えつつ、新たな企画等を望む
	共遊玩具展示				3	3	普及・啓蒙に努めている
調査研究事業	収集したおもちゃの写真や各種情報の追加データベース化を行いました	2	2	収蔵方針の策定研究を望む			
講 演 会 ・ イ ベ ン ト 事 業	特別企画展 及びイベント	1	1	コロナ禍の収束を見据えつつ、新たな企画等を望む			
	入館者向けの 催し				1	1	コロナ禍の収束を見据えつつ、新たな企画等を望む
	教育機関との 連携				2	2	コロナ禍の収束を見据えつつ、積極的な受け入れを願う
	関係機関との 連携				3	3	町と連携、協力、情報共有をし、新型コロナ感染対策、工事の工程調整などを適切に行っている
・壬生町との定例会(毎月一回)							
・苗木館長就任挨拶回り[町役場](4月1日)、[わんぱく公園](4月7日)							
・道の駅みぶ連絡推進協議会参加(4月27日)							
・東武鉄道 東武宇都宮駅長及び新栃木駅長来館(4月28日)							
・栃木県博物館協会理事会及び総会 館長出席(5月21日)							
・商工会通常総会 館長出席(5月25日)							
・壬生町観光ボランティア説明会参加(6月25日)							
・壬生町観光ボランティア2名へ館内説明(10月27日)							
・理事長及び館長 町賀詞交歓会参加(1月5日)							
・「ガンダムデザインマンホール」商品化許諾契約に関するWeb会議(3月9日)							

評価項目	内 容	自己 評価	行政評価		
自主事業	収益事業の 企画・実施	2	2	来館者数大幅減によっ て、減少している	
					・オリジナルリカちゃんの販売 733体 2,565,500円
					・ジェニーちゃんの販売 3体 8,600円
					・おむつ・生理用品の販売 3,600円
					・マスクの販売 12,500円
					・ガチャガチャの設置 115,000円
					・コインカーの実施 44,400円
	・鉄道模型関連商品の受託販売 26,635円				
	・アイスクリーム自動販売機の設置 150,580円				
	物販コーナー の運営	2	2	オリジナル商品の更なる 進化に期待する	
・おもちゃ博物館のおもちゃやさん 8,611,753円					
・オリジナルトミカ第1弾バスの販売 810個					
飲食コーナーの運営	2	2			
				・オリジナルトミカ第2弾イベントカーの販売 1,420個	
	・オリジナルクッキーの販売 589個				
	・おもちゃ博物館のおいしいものやさん 5,047,450円				

### 3 運営に関する業務

評価項目	内 容	自己 評価	行政評価	
臨時休館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休館 7月30日～9月30日</li> <li>・第二期空調改修工事に伴う臨時休館 11月15日～3月18日</li> </ul>	3	3	臨時休館下における管理 は良好である
事業運営人員体制	これまでの施設運営を通じ培った知識とノウハウを活かし、運営管理に必要とされる資格を有する経験豊かなスタッフを適切に配置し、適正な管理と円滑な運営を行いました	3	3	良好な管理運営である
受付・案内業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の総合窓口として、正面ホールに常時スタッフを配置し、入館受付や施設案内をはじめ、迷子や落し物等の対応を行いました。迷子については、館内放送はもとより隣接する壬生町総合公園やとちぎわんぱく公園と連携し、速やかな発見に努め、希望者には「迷子シール」の配布も行いました。また、急病人発生時には消防署や医療機関と連携し、速やかに対応しました。</li> <li>・展示物やイベント内容については、スタッフ間で情報共有し、利用者への的確な情報提供に努めました。館内案内などにはピクトグラムを活用し、わかりやすさを重視しました。</li> <li>・日常発生する利用者からの要望や意見、苦情については、内容を的確に把握した上で措置方針をまとめ、親切で丁寧な対応を心掛けました。内容によっては、苦情対応報告書を作成の上、主管課に報告するとともに職員全員が情報共有し、再発防止に努めました。</li> </ul>	3	3	経験を活かしたマニュアル の作成などお客様目線の 業務実施である
広報・誘客業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マスコミへの情報提供によりメディアへの露出を図り、メディアに対する読者及び視聴者プレゼントへ協力し、またインターネットによる無料情報サイトへの情報掲載など、積極的な広報活動を実施しました。広告等にはQRコードを付与し、ホームページへのアクセスを促しました。</li> <li>下野新聞15回 よみうりタイムス2回、CRT栃木放送2回、朝日新聞、読売新聞、もんみやアプリ、みぶココ、睦小学校PTA会報誌各1回</li> <li>・公式ホームページ アクセス数137,971件</li> <li>・公式Facebook リーチ数20,728件 記事投稿318回</li> </ul>	3	3	休館中もSNSの投稿など を続け、飽きさせない工夫 を行っている また、マスコミへの情報 提供、テレビやラジオなど の出演も増えPRの機会も 増加し順調と言える
職員教育 研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宇都宮南図書館おもちゃ病院 館長視察(5月23日)</li> <li>・幸来食堂ジオラマ見学(6月25日)</li> <li>・新型コロナウイルス感染症感染防止対策研修会参加(7月9日)</li> <li>・人材育成講演会参加(7月10日)</li> <li>・東武鉄道宇都宮線開通90周年記念写真展視察(7月31日)</li> <li>・みぶハイウェイパーク フォトスポット、オリンピック聖火トーチ&amp;ユニフォーム展示品見学(7月31日)</li> <li>・HOゲージ構造説明会参加(8月31日)</li> <li>・栃木市社会福祉協議会 おもちゃ図書館視察(9月24日)</li> <li>・「外国人おもてなし英会話セミナー」ZOOM参加(11月11日、1月7日)</li> <li>・栃木労働局主催「同一労働同一賃金について」説明会参加(12月3日)</li> <li>・救急法基礎講習会参加(3月12日)</li> <li>・星事務局長補佐 学芸員資格取得(3月13日)</li> <li>・防災訓練実施(3月18日)</li> </ul>	3	3	必要な安全対策の研修や 他の施設への視察研修、 また、資格取得のための 勉強会を行うことがスタッ プの資質向上に役立って いる

4 管理に関する業務

評価項目	内 容	自己 評価	行政評価
設備機器等の 保守管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設備及び機器等の保守管理業務を適切な業者選定のうえ実施し、入館者満足度を高めるための修繕及びお客様の安全を図るための業務は、スピード感をもって対処しました。また、こまめな点検と小破修繕を実施、大きな故障に繋がらないよう努めました。</li> <li>・館内換気対策や施設及び備品等の日常消毒(※令和2年度より継続)</li> <li>・入館者のマスク着用、検温及び手指消毒(※令和2年度より)</li> <li>・別館1階わくわく夢広場ボルダリング盤面改修(9月28日/壬生町事業)</li> <li>・第二期空調改修工事(11月15日～3月18日/壬生町事業)</li> <li>・別館水道蛇口の非接触型へ改修工事(1月11日/壬生町事業)</li> </ul>	4	4 適切な管理運営を行っている
衛生管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染防止対策として、入館者に入館時のマスク着用や検温、手指消毒の徹底、館内の利用制限やおもちゃ等の日常消毒を令和2年度より継続して行いました。また、特に利用頻度の高いトイレについては、日常的な清掃を通して衛生管理を徹底し、清潔で快適な環境の保持に努めました。</li> </ul>	4	4 適切な管理を行っている
安全・ 危機管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染防止対策として、個人及び団体の入館制限を令和2年度より継続しました。また、子どもたちが安全に遊ぶことができるよう日常点検と定期点検を実施し、点検により危険箇所を発見した場合は速やかに使用を中止し、修繕等を行い、安全確保を図りました。</li> </ul>	4	4 適切な管理を行っている
利用料金の 決定・減免	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ギフト用年間パスポート」や壬生町における母子手帳交付者への招待券贈呈、鉄道模型への理解や運転体験利用者の増大を図るための鉄道模型利用料金の値下げを継続しました。また、栃木県の取り組みに協賛し、毎月第3日曜日「家庭の日」は「こども」の入館料を無料にしました。</li> </ul>	2	2 コロナにより集客PRなどができない状況だった、コロナ後にイベント連携の割引などで、施設PRを期待する
法令・規則等 の遵守	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「壬生町おもちゃ博物館設置及び管理運営に関する条例及び施行規則」「地方自治法および地方自治法施行令」「個人情報の保護に関する法律及び壬生町個人情報保護条例」等、施設運営に係る関係法令を遵守し、利便性の確保と公平公正な運営に努めました。また、労働基準法、その他労働関係法令を遵守し、働きやすい環境づくりに取り組むとともに、健康診断や有給休暇取得の推進等で、スタッフの健康維持と福利厚生を図りました。</li> </ul>	3	3 適切に業務を遂行している